

情報連絡員報告を中心とした

県内の中小企業動向

11月

■パン製造 【県下全域】

12月4日に中央会による「食の安全とコンプライアンスについて」のセミナーを開催。

■シャツ製造【千葉県・東京都】

前年比はかなり落ちてきている。工賃が下がって収益が厳しく、業界としては、倒産というよりも事業部廃止等の話を聞く。

■製材 【県下全域】

住宅着工戸数の減少が続き、前月同様リフォーム需要に頼っている状況。組合としては、売上増を図るべく、10〜12月にポイント制を導入して実施中。

■印刷 【県下全域】

今月の売上高は、前月と比較して官・民需共に低下した模様。

王子製紙が中国でパルプ工場の建設を再開した。円高で輸入紙が急増し、デフレのニーズに对应している。

■電気鍍金【県下全域】

ここへきて、景況は悪化してきている。このままの状況で年末をむかえることになると思われる。

■鉄工 【千葉】

設備の操業度は依然として低水準での推移が続いており、残念ながら好転には至っていない。

■機械部品製造 【流山】

今月は、受注もあり売上も上がっている。しかし、その反動が現時点での12月は受注見込みがあまり望めない状況にある。

急激な円高によりドル建の企業に深刻な影響がでている。ドル調達時の契約金額が1\$=100円台であるため。

■総合卸売 【千葉県・東京都】

秋口以降、景況が悪化している業種が増加。特に文具・事務機では対前年同期比売上が90〜95%となり、それに伴い、収益も低下している。

■食肉卸売 【千葉市他】

団地内のテナントから賃貸料引下の申し出あり。

■建築材料卸売 【県下全域】

消費低迷で食肉の国内在庫が増加したために価格も下がっている。生産者は経営が大変である。

■需要払底で悪化の一途を辿っており、先行きが見えない。

セメントの原燃料は下がっているが生産激減のため1トン当たり

のコストが上昇、工場閉鎖や統合はやむなしだが、地元との廃棄物受入契約のため閉鎖縮小に支障あり。建設需要は官民とも激減。全国でも千葉が最も落ち込率が激しい。

■自動車解体 【県下全域】

新規組合員が1社加入。

■電気機器小売 【県下全域】

エコポイントで救われているが、株価の下落、円高の影響でメーカーに元気が無く、顧客の買い控えが目につき、小売店は大苦戦。

■中古車販売 【県下全域】

深刻な夕マ不足に拍車が掛っているが、積極的な仕入配もない。例年とは異なる展開で危機感をはらんだ状況になっている。

■小売 【東金】

一段と節約志向が高まってきている。大手の低価格商品が回り、客単価の低下は止まらない。中小には死活問題。空き店舗対策、組合員の資金繰りを行っている。

■小売 【野田】

衣料を中心とした冬物の動きが悪い。必要なもので、安い物しか買わない消費者マインドを感じる。

■農業機械販売整備 【県下全域】

エンドユーザーは見通し難から、買い控え傾向強まる。

■建設揚重 【県下全域】

受注単価の値下げ要請が増えてきた。一部では従来の単価では受注できない状況。

■害虫防除 【県下全域】

今月に入って蜂の駆除依頼が減ったため、利益減少。ネズミ・ハクビシン（外来種）の増加が目立ってきている。

■遊覧船 【鴨川】

どうしても天候に左右される。特に土・日に荒天となるとびびく。年末を目前に控え景況はかなり落込んだ月になったと思います。

■一般廃棄物処理 【千葉】

12月は3月と並んで繁忙期となるため、来月に期待したい。

■土木建築サービス 【県下全域】

政府の事業仕分けの洗い出しの影響が懸念される。

■ソフトウエア 【県下全域】

引き続き厳しい状況。

■建設 【県下全域】

受注額は増えているものの、入札価格が落込んでおり、資金繰りは苦しい状況である。

■働く人のメンタルヘルス・サポートサイト

仕事は大事だけれど、いちばん大事なことはない。

いちばん大事なのは、あなたのいのちです。

もし、悩みがあるのなら、どうぞこのサイトを訪れてください。

ここには、あなたの話にとことん耳をかたむける何人も人がいます。何時間かかっても、何回訪れてもかまいません。

もし、いま死にたいと思っても、一人で悩まないでください。楽しくなければ仕事ではありません。もちろん、働く人を支える、家族や事業者、全ての人の役に立つ情報も用意しています。ひとりでも多くの人に知ってほしい。

厚生労働省からのお願いです。

http://kokoro.mhlw.go.jp/
◎お問い合わせ
産業医学振興財団
TEL 03.3.5584.5421